平成１９年３月期　第３四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月9日

上場会社名　**日本ルツボ株式会社**　(コード番号：５３５５　東証第２部)
(URL http://www.rutsubo.com)

問合せ先　代表者役職・氏名　代表取締役社長　岡田民雄　電話　03-3443-5551
責任者役職・氏名　取締役経理部長　大久保正志

１．四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：(有)

当社は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しています。

簡便な手続きの内容

１．有価証券　投資有価証券の当四半期における時価評価金額は、直近決算期の数字を使用しています。

２．たな卸資産　原価差額は棚卸し資産に配布せず製造原価に含めています。

３．税金費用の算出　法定実効税率を用いて算出しています。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　(無)

③連結および持ち分法の適用範囲の異動の有無：(無)

２．平成１９年３月期第３四半期財務・業績の概況(平成１８年４月１日～平成１８年１２月３１日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売　上　高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
１９年３月期第３四半期	**7,003**	**2.1**	**317**	**-7.6**	**253**	**-13.7**	**130**	**14.0**
１８年３月期第３四半期	6,858	4.4	343	-6.0	293	-5.8	114	-29.6
(参考)18年３月期	9,250		461		394		192	

	１株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益
１９年３月期第３四半期	**9円26銭**	**－**
１８年３月期第３四半期	8円09銭	－
(参考)１８年３月期	12円67銭	－

［経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等］

当第３四半期の業績は売上高７０億３百万円、営業利益３億１千７百万円、経常利益２億５千３百万円、四半期純利益が１億３千万円と、前年同期と比較し売上高は増加いたしましたが、営業利益、経常利益とも若干低下いたしました。

四半期純利益に関しましては、前期多く発生した役員退職金が今期は少なかったため、増加いたしました。

個別の業績に関しましては、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前年同期を上回りました。

個別は売上利益とも概ね堅調に推移いたしましたが、一部子会社が、原材料費の大幅な値上がりによる収益圧迫要因を吸収しきれなかったことや、海外からの輸入品販売を中心に業務を行っている子会社が、海外主要仕入ルート変更の影響や、為替の変動による原価高の影響で、一時的に業績が低迷したことなどにより、連結営業利益、連結経常利益が減少いたしました。

全体的な売上に関しましては、一昨年業務提携した、正英製作所との連携が功を奏し、自動車産業を中心に好調に推移いたしました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総　資　産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
１９年３月期第３四半期	**9,516**	**2,843**	**29.7**	**200円54銭**
１８年３月期第３四半期	9,561	2,650	27.7	188円10銭
(参考)１８年３月期	9,213	2,787	30.2	197円87銭

［財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等］

当第３四半期の財政状態は以下の通りです。

前連結第３四半期と比較し、総資産は現金及び預金の減少などで４千５百万円減少しました。純資産は純利益増加や株式相場上昇の影響による評価・換算差額等の増加で、１億９千３百万円増加しました。自己資本比率は２．０%増加し、１株当たり純資産は１２円４４銭増加しています。

流動資産の増減の主なものは､売上の増加に伴い､受取手形及び売掛金、棚卸し資産などは１億５千９百万円増加、現金及び預金は、経営体質強化のための長期借入金・短期借入金・社債の返済３３９百万円の影響で２億５千８百万円減少しました。

固定資産のうち、有形固定資産は大きな設備投資がなかった関係で４千万円減少しています。投資等では株価上昇に伴う投資有価証券の評価上昇により、１億２千２百万円増加しております。

流動負債は、支払手形及び買掛金が１億５千３百万円減少しました。

固定負債は、社債が１億円、長期借入金は１億９千３百万円減少しております。

３．　平成１９年３月期の連結業績予想(平成１８年４月１日～平成１９年３月３１日)

	売上高	経常利益	当期純利益
通　期	**9,400百万円**	**350**	**180百万円**

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)　12円78銭

［業績予想に関する定性的情報等］

通期の業績の見通しは、第３四半期の実績等を勘案し、１１月１７日開示の中間決算短信と比較し減額修正いたしました。

第３四半期の実績及び２月、３月の売上予想が当初計画を多少下回っていることを考慮したものです。

(なお上記1株当たり予想当期純利益は期末予想株数で算出しております。)

＊上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

１．(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円　百万円未満四捨五入)

科目	当第３四半期末 (H18.12.31現在)	前第３四半期末 (H17.12.31現在)	増減		(参考) 前連結会計年度 H18.3.31現在
	金額	金額	金額	増減率(%)	金額
(資産の部)					
流動資産	5,624	5,753	△ 129	△2.2	5,358
現金及び預金	896	1,154	△ 258	△22.4	1,116
受取手形及び売掛金	2,719	2,670	49	1.8	2,405
棚卸資産	1,830	1,720	110	6.4	1,618
その他	180	212	△ 32	△15.1	220
貸倒引当金	△ 1	△ 3	2	△66.7	△ 1
固定資産	3,892	3,806	86	2.3	3,855
有形固定資産	2,215	2,255	△ 40	△1.8	2,225
無形固定資産	23	23	-	-	23
投資等	1,780	1,658	122	7.4	1,733
貸倒引当金	△ 126	△ 130	4	△3.1	△ 126
繰延資産	-	2	△ 2	-	-
新株発行費	-	1	△ 1	-	-
社債発行費	-	1	△ 1	-	-
資産合計	9,516	9,561	△ 45	△0.5	9,213
(負債の部)					
流動負債	4,685	4,629	56	1.2	4,304
支払手形及び買掛金	1,942	2,095	△ 153	△7.3	1,793
短期借入金	1,938	1,984	△ 46	△2.3	1,746
一年以内償還予定社債	100	100	-	-	100
その他の流動負債	705	450	255	56.7	665
固定負債	1,988	2,261	△ 273	△12.1	2,101
社債	150	250	△ 100	△40.0	200
長期借入金	971	1,164	△ 193	△16.6	1,074
その他	867	847	20	2.4	827
負債合計	6,673	6,890	△ 217	△3.1	6,405
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	21	△ 21	-	21
(資本の部)					
資本合計	-	2,650	△ 2,650	-	2,787
負債、少数株主持分及び資本合計	-	9,561	△ 9,561	-	9,213
(純資産の部)					
株主資本合計	2,627	-	2,627	-	-
評価・換算差額等合計	197	-	197	-	-
少数株主持分	19	-	19	-	-
純資産合計	2,843	-	2,843	-	-
負債及び純資産合計	9,516	-	9,516	-	-

2.（要約）四半期連結損益計算書

（単位：百万円　百万円未満四捨五入）

科目	当第３四半期連結会計期間 自 H18. 4. 1 至 H18.12.31	前第３四半期連結会計期間 自 H17. 4. 1 至 H17.12.31	増減		(参考) 前連結会計年度 自 H17.4. 1 至 H18.3.31
	金額	金額	金額	増減率(%)	金額
売上高	7,003	6,858	145	2.1	9,250
売上原価	5,175	5,012	163	3.3	6,779
売上総利益	1,828	1,846	△ 18	△1.0	2,471
販売費・一般管理費	1,511	1,503	8	0.5	2,010
営業利益	317	343	△ 26	△7.6	461
営業外収益	38	31	7	22.6	42
営業外費用	102	81	21	25.9	109
経常利益	253	293	△ 40	△13.7	394
特別利益	-	-	-	-	22
特別損失	9	74	△ 65	△87.8	79
税金等調整前第３四半期(当期)純利益	244	219	25	11.4	337
法人税、住民税及び事業税	99	43	56	130.2	146
法人税等調整額	15	56	△ 41	△73.2	△ 6
少数株主利益	0	6	△ 6	△100.0	5
第３四半期(当期)純利益	130	114	16	14.0	192

３．セグメント情報

［事業の種類別セグメント情報］

当四半期　　単位：百万円

売　上　高	耐火物等	ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ	不動産賃貸	計	消去または全社	連結
(1)外部顧客に対する売上高	4,885	1,909	209	7,003	-	7,003
(2)ｾｸﾞﾒﾝﾄ間の内部売上高又は振替高	11			11	(11)	-
計	4,896	1,909	209	7,014	(11)	7,003
営業費用	4,520	1,775	85	6,380	306	6,686
営業利益	376	134	124	634	317	317

セグメント別売上は耐火物等が４８億９千６百万円、営業利益３億７千６百万円。
エンジニアリング売上は１９億９百万円、営業利益は１億３千４百万円。
不動産賃貸事業は売上２億９百万円、営業利益は1億２千４百万円となりました。
消去または全社の営業費用は親会社本社の管理部門等に係る費用であります。

前年同四半期　　単位：百万円

売　上　高	耐火物等	ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ	不動産賃貸	計	消去または全社	連結
(1)外部顧客に対する売上高	5,204	1,443	211	6,858	-	6,858
(2)ｾｸﾞﾒﾝﾄ間の内部売上高又は振替高	15			15	(15)	-
計	5,219	1,443	211	6,873	(15)	6,858
営業費用	4,826	1,353	89	6,268	247	6,515
営業利益	393	90	122	605	262	343

セグメント別売上は耐火物等が５２億１千９百万円、営業利益３億９千３百万円。
エンジニアリング売上は１４億４千３百万円、営業利益は９千万円。
不動産賃貸事業は売上２億１千１百万円、営業利益は1億２千２百万円となりました。
消去または全社の営業費用は親会社本社の管理部門等に係る費用であります。

［所在地別セグメント情報］
　海外向け売上高の金額が少ないため開示しておりません。

注）耐火物等は、ルツボ、定形耐火物、不定形耐火物、それに準ずる仕入商品等です。
　　エンジニアリングは、工業炉、熱処理炉、焼却炉等などを集計しています。
　　不動産賃貸は、本社賃貸ビル、大阪工場貸倉庫などの不動産賃貸物件です。

平成１９年３月期　第３四半期財務・業績の概況(個別)

平成19年2月9日

上場会社名　**日本ルツボ株式会社**　　(コード番号：５３５５　東証第２部)
(URL http://www.rutsubo.com　)

問合せ先　　代表者役職・氏名　代表取締役社長　　岡田民雄　　電話　03-3443-5551
　　責任者役職・氏名　取締役経理部長　　大久保正志

１．四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：(有)

当社は、中間財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しています。

簡便な手続きの内容

１．有価証券　投資有価証券の当四半期における時価評価金額は、直近決算期の数字を使用しています。

２．たな卸資産　原価差額は棚卸し資産に配布せず製造原価に含めています。

３．税金費用の算出　　法定実効税率を用いて算出しています。

２．平成１９年３月期第３四半期財務・業績の概況(平成１８年４月１日～平成１８年１２月３１日)

(1)経営成績

	売　上　高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
１９年３月期第３四半期	**6,568**	**3.7**	**245**	**9.4**	**218**	**6.9**	**128**	**82.9**
１８年３月期第３四半期	6,334	4.7	224	0.9	204	13.3	70	-27.8
(参考)１８年３月期	8,584		320		280		135	

	１株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益
１９年３月期第３四半期	**9円12銭**	―
１８年３月期第３四半期	4円94銭	―
(参考)１８年３月期	8円99銭	―

(2)財政状態

	総　資　産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
１９年３月期第３四半期	**8,441**	**2,432**	**28.8**	**172円67銭**
１８年３月期第３四半期	8,516	2,270	26.7	161円18銭
(参考)１８年３月期	8,111	2,392	29.5	169円80銭

３．１９年３月期の業績予想(平成１８年４月１日～平成１９年３月３１日)

	売上高	経常利益	当期純利益	１株あたり年間配当金
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通期	**8,800**	**320**	**170**	**5.00**

＊上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

［業績予想に関する定性的情報等］

通期の業績の見通しは、第３四半期の実績等を勘案し、１１月１７日開示の中間決算短信と比較し減額修正いたしました。

第３四半期の実績及び２月、３月の売上予想が当初計画を多少下回っていることを考慮したものです。

１．（要約）四半期貸借対照表

（単位：百万円　百万円未満四捨五入）

科目	当第３四半期末 (H18.12.31現在)	前第３四半期末 (H17.12.31現在)	増減		(参考) 前事業年度末 (H18.3.31現在)
	金額	金額	金額	増減率(%)	金額
(資産の部)					
流動資産	4,824	4,964	△140	△ 2.8	4,515
現金及び預金	631	883	△252	△ 28.5	796
受取手形及び売掛金	2,558	2,453	105	4.3	2,206
棚卸資産	1,464	1,435	29	2.0	1,323
その他	173	195	△22	△ 11.3	192
貸倒引当金	△ 2	△ 2	-	-	△ 2
固定資産	3,617	3,550	67	1.9	3,596
有形固定資産	1,910	1,944	△34	△ 1.7	1,923
無形固定資産	22	21	1	4.8	21
投資等	1,811	1,715	96	5.6	1,778
貸倒引当金	△ 126	△ 130	4	△ 3.1	△ 126
繰延資産	-	2	△2	-	-
新株発行費	-	1	△1	-	-
社債発行費	-	1	△1	-	-
資産合計	8,441	8,516	△75	△ 0.9	8,111
(負債の部)					
流動負債	4,263	4,244	19	0.4	3,867
支払手形及び買掛金	2,071	2,163	△92	△ 4.3	1,907
短期借入金	1,455	1,587	△132	△ 8.3	1,298
一年以内償還予定社債	100	100	-	-	100
その他の流動負債	637	394	243	61.7	562
固定負債	1,746	2,002	△256	△ 12.8	1,852
社債	150	250	△100	-	200
長期借入金	890	1,052	△162	△ 15.4	979
その他	706	700	6	0.9	673
負債合計	6,009	6,246	△237	△ 3.8	5,719
(資本の部)					
資本合計	-	2,270	△2,270	-	2,392
負債・資本合計	-	8,516	△8,516	-	8,111
(純資産の部)					
株主資本合計	2,238	-	2,238	-	-
評価・換算差額等 合計	194	-	194	-	-
純資産合計	2,432	-	2,432	-	-
負債・純資産合計	8,441	-	8,441	-	-

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円　百万円未満四捨五入)

科目	当第３四半期会計期間 自 H18. 4. 1 至 H18.12.31	前第３四半期会計期間 自 H17. 4. 1 至 H17.12.31	増減		(参考) 前事業年度 自 H17.4. 1 至 H18.3.31
	金額	金額	金額	増減率(%)	金額
売上高	6,568	6,334	234	3.7	8,584
売上原価	4,972	4,773	199	4.2	6,473
売上総利益	1,596	1,561	35	2.2	2,111
販売費・一般管理費	1,351	1,337	14	1.0	1,791
営業利益	245	224	21	9.4	320
営業外収益	57	50	7	14.0	57
営業外費用	84	70	14	20.0	97
経常利益	218	204	14	6.9	280
特別利益	-	-	-	-	22
特別損失	8	73	△65	△89.0	75
税引前第３四半期(当期)純利益	210	131	79	60.3	227
法人税、住民税及び事業税	80	10	70	700.0	92
法人税等調整額	2	51	△49	△96.1	0
第３四半期(当期)純利益	128	70	58	82.9	135
前期繰越利益	-	326	△326	-	326
第３四半期(当期)未処分利益	-	396	△396	-	461